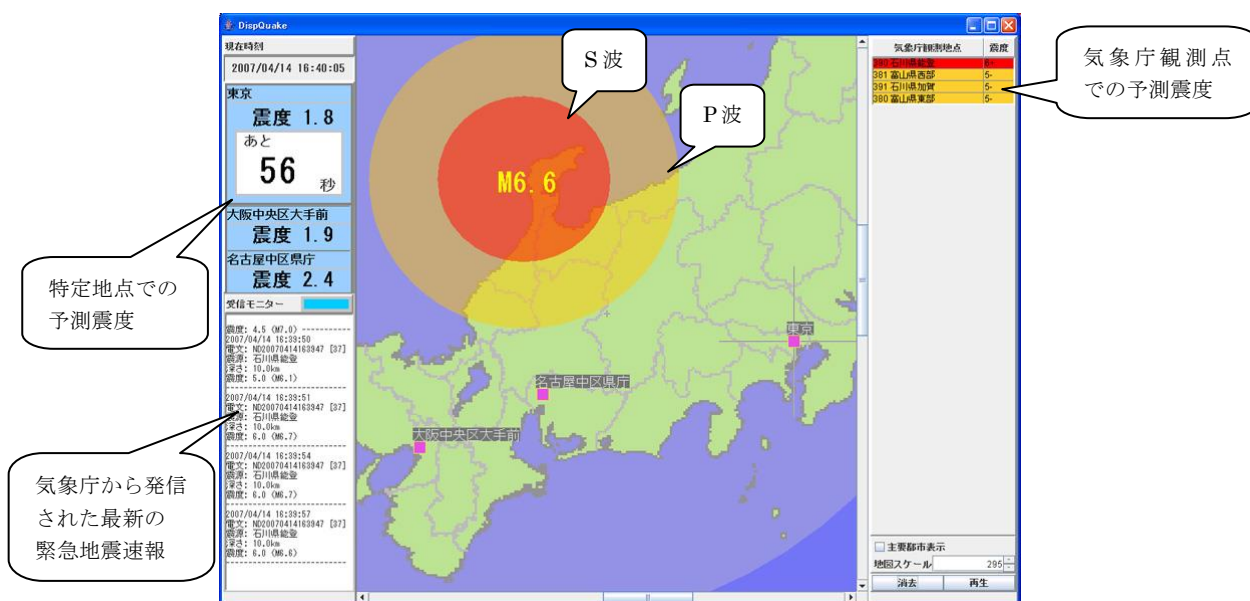


# 緊急地震速報受信システム



情報表示画面(参考)

## 概要

緊急地震速報受信システムは、気象庁が提供している高度利用者向け緊急地震速報を受信し、この情報をもとに受信場所における予測震度や大きな揺れの到達時間を推定し、報知するシステムです。大きな揺れが到達する事前情報として、地震災害の低減に寄与することができます。

緊急地震速報は、平成 19 年 10 月から気象庁により一般向け速報も提供開始されました。

## 配信情報

気象庁から提供される高度利用者向け緊急地震速報(変更の場合あり)

内容: 地震の発生時刻、地震の発生場所(震源)の推定値。

地震の規模(マグニチュード)の推定値。

推定される揺れの大きさの推定最大震度や地域名、主要動到達予測時刻など。

条件: 気象庁のいずれかの観測点において、P 波/S 波が 100 ガル以上となった場合。

マグニチュードが 3.5 以上、または最大予測震度が 3 以上である場合。

## 特長

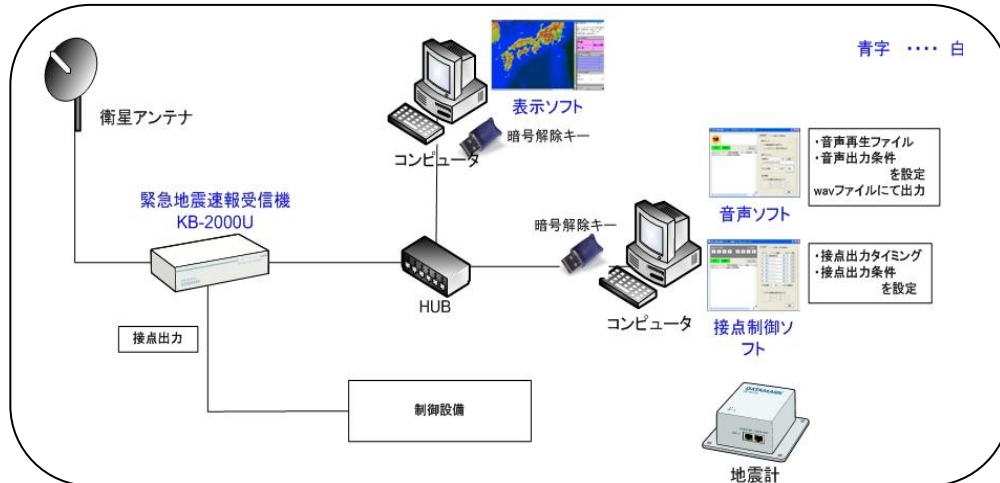
- ・大きな揺れ(S 波)が到達する前に震度、到達時間を予測し表示が可能です。  
(内陸の直下型地震等では、情報の提供が間に合わない場合があります。)
- ・大きな揺れの到達前から到達後に至る各段階で予め決められた情報を表示、通報することで災害を軽減するための適切な処置や行動を取ることができます。
- ・警報接点を持っており、ブザー、警報灯をはじめとする他の機器の制御ができます。
- ・衛星通信でも地上回線にも対応(それぞれ専用受信器が必要)できます。
- ・確認用地震計を併設することで実測値からの制御も行うことができます。

## 応用地震計測のアプローチ

地質調査や建設コンサルティングを主軸とする応用地質(株)グループの地震防災関連企業である ERS や RMS などと連携し、緊急地震速報受信システムの構築のみでなく、システム導入におけるコンサルティングや企業防災上のシステム活用についてもご支援いたします。

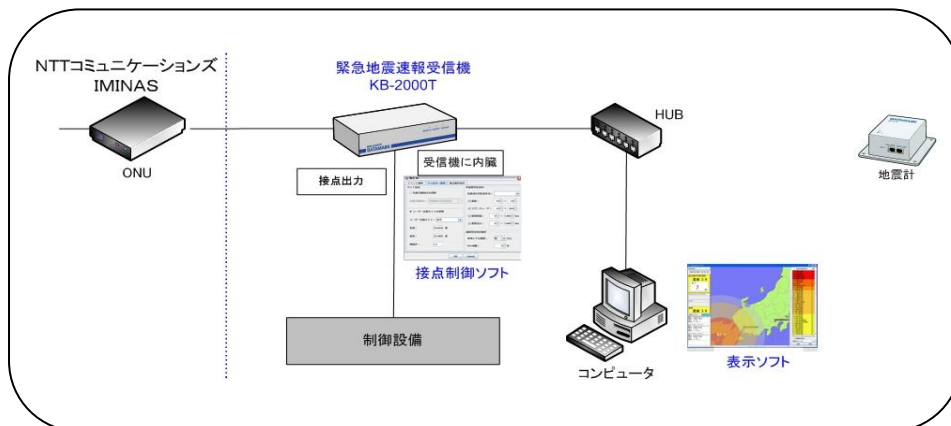
## システム構成例 1 (衛星通信)

- 概要** : 宇宙通信から伝送される暗号化情報を復号した後、各アプリケーションにデータを伝送して放送設備を起動させ音声ファイルを送信。
- アンテナ** : 宇宙通信配信の緊急地震速報を受信 (GS 左偏波アンテナ)。
- 受信機** : アンテナからの情報を受信して、ネットワーク機器へ IP パケットを送信する。接点制御ソフトからの動作をもとに接点を出力。
- コンピュータ** : 受信機から転送された緊急地震速報を復号し、表示ソフト・音声ソフト・接点制御ソフトを動作。
- 表示ソフト** : 復号された情報を受信し、地図上で表示。
- 音声ソフト** : 復号された情報を受信し、音声ファイルをアナログ線にて放送設備に送信。
- 接点制御ソフト** : 復号された情報を受信し、受信機に対して接点の出力を命令。
- 地震計** : 利用地点の揺れのデータ蓄積 (精度向上の基礎データ) や所定の震度相当値で接点を制御。



## システム構成例 2 (地上回線)

- 概要** : NTT コミュニケーションズ IMINAS から伝送される「緊急地震速報」を受信し、V4 ユニキャストに変換し、IP にて伝達、または計算結果よりフィルタリングした情報で接点を制御可能。
- ONU** : NTT 東日本・西日本の光回線の終端装置。
- KB-2000T** : 緊急地震速報受信端末。
- コンピュータ** : 表示・音声などのアプリケーションソフトを動作。
- 表示ソフト** : 緊急地震速報のさまざまな情報を地図上で表示。
- 地震計** : 利用地点の揺れのデータ蓄積 (精度向上の基礎データ) や所定の震度相当値で接点を制御。



応用地震計測株式会社  
 〒336-0815 埼玉県さいたま市南区太田窪2-2-19  
 TEL : 048-887-8891 FAX : 048-887-5660  
 Eメール: marketing@oyosi.co.jp ホームページ: http://www.oyosi.co.jp  
 名古屋営業所  
 〒465-0095  
 愛知県名古屋守山区瀬古東二丁目907番地 応用地質(株)内  
 TEL: 052-793-8388 FAX : 052-793-8380

### メモ

- \* 本カタログに記載されている内容は予告無く変更される場合がございます。
- \* 機器不具合や誤作動により発生した二次的被害についてはその責を負いかねます。